

防災人材育成モデル地区形成事業の取組状況について

危機管理防災課

1 事業概要

信州大学と連携し、県内2つのモデル地区において、地域の中核となる防災人材を育成することで地域の継続的な防災体制の構築を目指す

2 取組状況

(1) モデル地区の進捗状況

地区名	長野市松代地区	上田市真田町長地区
主体となる団体	松代復興応援実行委員会 (住民自治協議会関係団体)	真田の郷まちづくり推進会議 (住民自治組織)
取組内容 ()は 目指す成果)	避難所の初動対策 (避難所開設初動マニュアル作成)	住民の避難対策 (避難タイムラインの作成)
これまでの取組	避難所となる松代小学校での初動対応の検討、避難所開設訓練を実施 【全9回実施 各回30~40名参加】 	地区の危険箇所・避難ルートを確認し、地区の避難タイムラインを検討 【全6回実施 各回20~30名参加】 
	 R5. 10. 21 第1回避難所開設訓練 (松代地区)	 R5. 10. 22 フィールドワークによる危険箇所の確認と全体共有 (真田地区)

(2) 災害アーカイブ展 千曲川流域地区交流会

令和元年東日本台風災害で被災した千曲川流域地区の復興・防災減災に向けた活動などについて紹介する交流会を実施

ア 日時

令和5年10月14日(土)13:30~17:00

イ 場所

長野市役所1階 市民交流スペース

ウ 参加者

千曲川流域の8地区(モデル地区を含む)

エ 内容

(ア) 本モデル事業の取組状況及び流域地区の復興状況や防災活動などの報告

(イ) 参加者との意見交換を実施



R5. 10. 14 千曲川流域地区交流会における地区の防災活動の発表